

人型ロボットと フィジカルAI最前線



セミナー概要

ChatGPTに代表される生成AIの急速な進展により、AIはデジタル空間での情報処理を超え、ロボットの「身体」を介して実世界(フィジカル空間)で機能する段階へと移行しつつあります。人間の指示に応じつつ、周囲の環境を認識し、自律的に判断・行動するAIは「フィジカルAI」と呼ばれ、次世代の技術革新の核として期待されています。なかでも人型ロボットは、人間向けに設計された既存の社会インフラや道具をそのまま活用できるため、汎用的な労働力として社会構造を根本から変える可能性を秘めています。本講演では、人型ロボットを動かすメカニズムや、基盤モデルの導入が制御技術にもたらしたパラダイムシフトについて、最新の研究成果を交えて解説します。AIが「身体」を持つことで何がかわるのか。研究の最前線から、現状の技術的限界、そしてAIとロボットが人と一緒に働く未来まで、専門外の方にも分かりやすく解説します。

講師略歴

2005年、株式会社アールティを創業。以来、フィジカルAIの領域で、ロボットの社会実装と事業化を一貫して推進。アールティはLife with Robot®、Work with Robot®を掲げ、教育事業を通じたAI・ロボティクス人材の育成とAI・ロボットによる軽作業・現場作業の自動化ソリューションを展開。2015年にはSilicon Valley Roboticsより、世界で知るべきロボット業界の女性の一人に選出。日本ロボット学会フェロー。また、公益財団法人NTF、ROSConJP、Open Roboticsの理事を務め、国内外のロボティクス分野の技術基盤とコミュニティ形成に携わっている。

講師

株式会社アールティ 代表取締役

中川 友紀子氏

Zoomによるオンライン開催

日時 **2026年7月7日 火** 18:45-20:30 (6時限)

URL UTAS掲示板のお知らせ、またはUTokyo Portalの通知/NoticesにてZoomのURLを確認し、アクセスして下さい。

対象 東大の学生・教職員であれば誰でも自由に参加できます(無料、事前申込不要)

進行 講演(70分) / 質疑応答(30分)

■主催・問い合わせ先

東京大学大学院工学研究科学術戦略室、国際工学教育推進機構 工学教育部門

〒113-8656 東京都文京区本郷7-3-1 工学部8号館324号室

TEL:070-1539-2378

E-Mail:kawanaka@cce.t.u-tokyo.ac.jp(川中孝章)

<https://dee.t.u-tokyo.ac.jp>



東京大学大学院
工学系研究科
SCHOOL OF ENGINEERING
THE UNIVERSITY OF TOKYO